## 目 次

カー早 ノ	人規模相作経呂仲の生産技術とその構造化に関する官理問題
第1節	背景と課題
1.	はじめに
2.	背景と課題
第2節	大規模稲作経営体の管理問題と生産技術管理
第3節	生産力と生産技術の構造化
第4節	規模拡大と生産技術に関わる各要素の性格
1.	労働力
2.	労働手段・対象
3.	耕地条件と圃場条件
第5節	生産技術管理に関する問題
1.	管理1 規模拡大過程における圃場条件の影響把握と組み替え
2.	管理2 圃場条件に対応した労働手段・対象の管理
3.	管理3 圃場条件に対応し知識・情報・技能を共有する管理
4.	管理4 作業組織内で知識・情報・技能を共有する管理
5.	管理5 外部にある知識・情報・技能を導入・定着させる管理
第6節	論文の構成
第Ⅱ章	<b>圃場区画の大きさ・形状が大型機械の作業能率に及ぼす影響</b>
第1節	課題
第2節	方法
1.	タイムスタディと作業の標準化
2.	圃場作業量の試算
第3節	結果
1.	タイムスタディと作業の標準化
2.	圃場作業量の試算
3.	区画形状が作業の能率に与える影響
第4節	考察
第Ⅲ章	生産管理行動を考慮した稲作の規模拡大及び収益性に対する圃場条件の影響
第1節	課題
第2節	論点整理
第3節	方法
第4節	結果
1.	対象事例の経営概況と圃場条件
2.	圃場条件に対応した機種選択,機械・水管理作業及び品種選択の実施状況

3.	圃場条件と作業効率	24
4.	圃場条件とその改善方策が規模拡大に与える効果	20
第5節	考察	
第IV章	大規模稲作経営の圃場条件と生産管理	
第1節		
第2節		3
第3節		3
第4節		3
1.	作業・栽培技術	3
2.	品種選択と配置	3
3.	労働・作業組織	3
第5節	考察	
第V章	稲作の規模拡大過程における圃場条件と作業・労働組織管理	
第1節	課題	····· 4
第2節	方法	····· 4
第3節	対象	4
第4節	結果	4
1.	作業状態の類型化	······ 4
2.	各労働者の作業行動の特徴	······ 4
第5節	考察	······ 4
第VI章	新技術の普及における主体間連携関係の形成要因と役割	
第1節		······ 4
第2節		4
第3節		······ 4
1.	農事組合法人Y の概要及び事業導入の経過と現地実証試験	······ 4
2.	連携の実態を担ったチーム	
3.	「自律的なチーム」による活動の具体的経過	······ 4
4.	「自律的なチーム」による組織間連携関係の構築	5
第4節	考察	5
第Ⅶ章	大規模稲作経営体の生産技術管理と展開	
第1節		
第2節		
77 Z KII	重場条件に対応した管理	
2.	<b>圃場条件を組み替える管理</b>	6
3.	画場不同で配っている。 会管理における時間軸の相違	6
υ.	u u ranegen / v militar / i i i kt	0

第3節	今後の展開方向と課題	60
1.	施策による農業構造,市場の変化とそれへの適応	60
2.	技術開発と開発技術の導入	61
3.	経営者能力の獲得と主体間連携の必要性	61
引用文献	一覧	62
謝辞		64
Summar	V	65